



美しい日本の一文字

漢字は中国から伝わったものとされますが、日本オリジナルの漢字「国字」と呼ばれているものは5,000字以上存在します。

国字の中でも、さまざまな情報が詰まっている59文字を厳選しました。知られざる日本語の味わい深さを美しい水彩画とともに堪能できる一冊です。

笹原宏之

早稲田大学社会科学総合学院教授。博士(文学)。『国字の位相と展開』(三省堂)で、金田一京助博士記念賞、立命館白川静記念東洋文字文化賞を受賞。

デジタル庁の「行政事務標準文字」、経済産業省の「JIS漢字」、法務省法制審議会の「人名用漢字」、文部科学省文化審議会の「常用漢字」、NHKの放送用語などの改正・改定にも携わる。

『日本の漢字』(岩波書店)、『漢字の歴史—古くて新しい文字の話』(筑摩書房)、『謎の漢字』(中央公論新社)、『方言漢字』(KADOKAWA)、『方言漢字事典』(研究社)など、著書多数。

凧(なぎ)・俵(おも
かげ)・鵜(つる)・栴
(もみじ)・峠(とう
げ)・榊(さかき)・磨
(まる)・辻(つじ)



凧(しづく)・躰(し
つけ)・榊(かし)・
鰭(いわし)・凧(は
なし)・栴(こうじ)・
辻(すべる) ほか

* 「日本の大和言葉を美しく話す」 東邦出版 (9784809412677)と読者層は似ていると思います

貴社番線印 ご担当者様名()	指定 冊	指定締切 12月12日 (12月28日発売) 美しい日本の一文字 A5判 本体1545円 136P 4C ISBN978-4-426-12950-7 自由国民社
--	---	--